



燃えよ前商生 めざせ日本一

# 前商だより

## 一〇二周年記念式典

4月28日(木)に、開校記念式典を執り行いました。記念講演は、東京オリンピック水球日本代表で活躍し、本校出身の志賀光明さんが「オリンピックを終えて伝えたいこと」をテーマに講演しました。「努力することの大切さ」と題して講演を行いました。

志賀さんは、去年夏の東京オリンピックで日本の37年ぶりの五輪での勝利に貢献しました。オリンピックで勝つためにレベルの高いクロアチアで経験を積んだ志賀さん。「目標を設定し、適切な環境に身を置く大切さ」を話しました。

また、勝利にこだわる理由について「小さい成功の過程が大きな舞台で戦う際の武器になる」と話し、集まった850人の生徒たちに努力を続ける重要性を訴えていました。



## 商業競技大会13連覇!

第24回県高校商業競技大会(県商業教育研究会主催)が群馬県内4会場で開催、前橋商業高が13回連続17度目の総合優勝に輝いた。

県内商業高校9校が「情報処理」「珠算・簿記」「ワープロ」で腕を競い、全競技で優勝を飾った。成績上位の団体や個人は、競技ごとに全国大会へ出場しました。



前橋商業高等学校  
☎ 027-221-4486  
☎ 027-243-2175



### 11月行事予定

2日(水)・4日(金)  
スポーツフェスティバル  
17日(木)  
マラソン大会  
21日(月)～  
25日(金)  
期末試験

## 部活動

### 全国大会出場

- 男子バレーボール部・女子弓道(団体)
- 男子ソフトテニス(個人)・柔道(個人)・男子水球
- 男子陸上(個人)



### 関東大会出場

- 男子ソフトボール(準優勝)・柔道(個人・団体)
- 男子バレーボール(第5位)・空手(女子個人)
- 男子ソフトテニス(個人)・弓道(女子)
- 卓球(男女)

今年度9月までの成績は右記の通りになっております。男子バレーボール部は5位、ソフトボール部は準優勝と関東大会で、上位入賞を果たしました。多くの部活動がインターハイ・全国大会に出場し、今後行われる大会も全国大会への期待ができます。

車いすテニスで世界大会に参加している、川合君も世界ランク12位と順位を上げております。

文化部では、左記に記載されている通り商業の部活動(珠算・情報処理・簿記・ワープロ)が盛んですが、群馬県吹奏楽コンクール高校Bの部で金賞を受賞しております。西関東コンクール高校Bの部で金賞を受賞しております。吹奏楽部は10月15日(土)に、昌賢学園まえばしホールにて、第61回定期演奏会を開催しました。

運動部は、3年生の出場できる最後の大会が控えております。サッカー部・バレーボール部・バスケットボール部が10月の中旬より行われる大会に出場します。

今後本校の部活動の活躍に注目してください。

## 学校生活



### 3学年

5月、3年生が主体となって参加した県高校総体では、優勝した男子バレーボール部と水球部をはじめ多くの部が関東大会出場を果たし、好成績を残しました。8月に行われた四国インターハイには、男子バレーボール部、女子弓道部、水球部、個人で柔道部、陸上競技部が出場しました。また、県商業競技大会でも総合優勝し、情報処理部、ワープロ部、簿記部、珠算部が全国大会に出場しました。9月になって、70名の生徒が就職試験に挑戦しています。前橋ロータリークラブによる面接練習会の成果もあり、多くの生徒がすでに内定をいただいています。公務員試験には24名が受験し、23名の生徒が1次試験を突破しています。これから、進学の入学試験が始まります。良い結果になるよう、生徒職員が一丸となって頑張っていきたいと思っております。(清水良和 学年主任)

### 2学年

「社会人として通用する人間性」商業高校生の特徴・長所を生かす」との目標を掲げ、生徒に皆さんに指導・支援しております。

学習面においては、9月の全国商業高等学校協会主催英語実務検定1級に19名、2級に32名が合格しました。また、全国商業高等学校協会主催情報処理検定ビジネス情報部門に111名、1級プログラミング部門に50名合格と学習の成果を上げています。これらの経験を経て、より高度な資格取得を目指す者が多数出始めました。資格取得は商業高校の大きな特徴です。今後も、学年一体となって取り組んで参ります。

課外活動においては、第2学年の生徒が生徒会役員に5名選出され、学校の中心として活動しています。部活動では、代わり代わりした部も多く、2年生が部活動の中心となって活動し始めております。3年次での成果が期待されます。

上記、生活・学習・課外活動面での成長・成果を総合的に生かし、適性に合致した進路実現を目指すよう指導・支援して参ります。今後も、御理解・御支援よろしくお願ひ申し上げます。(野本一郎 学年主任)

### 1学年

高校は自分で選んで決めて入学してくる場所です。期待と不安が入り交じる中で、半年が経ちましたが、学校生活にも慣れ遅く成長していると感じ、改めて若者の成長スピードの速さに驚いています。

未来ある若者を全力でサポートし、最後は笑って卒業させることを約束します。(笠原恵太 学年主任)